同期会・同期生短信

令和三年度春の叙勲

◎岩崎芳男氏（写真・通算58回卒　ペンネーム　芳生氏）は、令和三年四月二十八日、元県文学連盟運営委員長として地方文化の発展に尽くされた功績が認められ、旭日双光章を受章されました。

受章理由を「静商在学時代から文学活動に力を注ぎ、純粋に文学を追究する姿勢が貫けたと感じている」（静岡新聞より抜粋）と受章の喜びを語っていた。

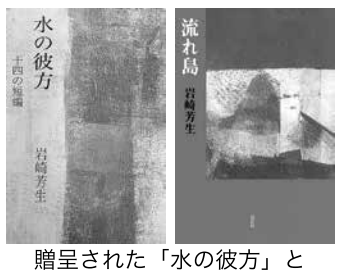
また、著書には、一年後輩の版画家　故海野光弘氏を描いた「評伝　海野光弘　風と光への旅立ち」がある。

岩崎氏母校に著書を贈呈

岩崎芳生氏（本名　芳男氏）は、令和四年九月一日、母校に著書の「流れ島」と「水の彼方」を各十冊づつ贈った。

贈呈式には、吉原隆校長、谷口昌弘副校長、宗あみ子教頭と赤石文男前同窓会長、下村勝彦同窓会長、山本同窓会幹事長が出席し、岩崎氏に感謝の言葉述べた。

吉原校長は、感謝の言葉とともに、「すばらしい先輩を誇りに思い、読書にしたしむ機会になれば」と語った。



贈呈された「水の彼方」と「流れ島」の表紙

母校応接室行われた贈呈式
左から岩崎氏、吉原校長

橋本喜史氏を偲んで

静商同窓会会長　下村勝彦

令和四年九月十五日、静商同窓会副会長、同窓会焼津支部長でもありました橋本喜史氏の訃報に接し、深い悲しみにつつまれ言葉に表すことができません。橋本喜史先輩のご逝去を悼み、心からご冥福をお祈り致します。（写真＝硬式野球部後援会で挨拶する橋本氏）

静商が昭和二十七年全国選抜高校野球大会で優勝した時、私は小学校四年生でした。主将の松永利夫さんが親戚であった為、家中で喜び、静岡や焼津での祝賀パレードに参加したことを鮮明に想い出します。橋本さんは、卒業後も静商野球部ＯＢとして、チーム強化への支援のみならず、野球部後援会設立へ尽力され、野球部の発展に多大な功績を残されました。

地元焼津では、静商同窓会焼津支部長として会をまとめ昭和二十八年十一月に、三十年ぶりの同窓会焼津支部総会を開催いたしました。百八十八人が参加し盛大に行わました。

昭和27年４月選抜大会での優勝パード。橋本氏も５番二塁手で出場。大活躍をした。

焼津市の体育協会会長としても手腕を発揮され、現在全国から一万人以上が参加する焼津みなとマラソン大会の開設や、駅伝競走大会の推進のみならず、少年野球大会の開催をはじめ、他のスポーツ大会を開催するなどスポーツ振興にも多大な貢献をされました。

生前の多くのご功績を称えるとともに、心から深い感謝の気持ちを以って、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

関東支部

令和四年度の活動

二〇二〇年の春からの新型コロナによる影響は、同窓会活動にとって大きなものがありました。この影響は悪い点ばかりではなく良い点もあり、その最たるものがリモート会議の定着でした。

今までは、会議室で議論することが当たり前でしたが、高齢の役員からも「集まらなくても会議ができるようにしたら良い」という意見が出て、これに挑戦した結果

・二〇二一年度は常任幹事以上の全役員が、ZOOM会議に参加できることを達成した。

さらに、二〇二二年には「総会でもリモート参加を実現したい」という声から、機材の手配だけでなく、リモート参加希望者へのセットアップ情報の提供も行った結果、形の上では「会場とリモートのハイブリッド総会の開催」を実現した。

広報部会は会報を編集するのに、このリモート会議でほとんどの作業を済ませ、最終確認のためだけに集まるというレベルに達している。

こうして、集まらなくても同窓会活動ができることが分かると、機関決定のための会議ではなく、より有意義な活動をめざそうと欲が出てくるもので、今後の支部の目標は「同窓会活動の充実」です。

関東に居住する若手同窓生が少ないという組織問題を克服し、部会のやりがい・同好会参加者の満足度向上を目標にして、キラキラした同窓会活動を展開してゆきたいと考えています。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

静商同窓会　関東支部
支部長　大石倫義（通算71回卒）

▼**連絡先：関東支部事務局**
https://www.seisho-kanto-dsk.com/
Eメール：
sc_dsk_kantou@yahoo.co.jp

会場とリモートのハイブリッド総会を開催

会費目標額達成表彰

令和元年度

卒業回	目標額(円)	納入額(円)	納入者
第53回	50,000	60,000	18名
第56回	100,000	139,000	44名
第57回	100,000	119,000	41名
第58回	100,000	121,000	41名
第60回	150,000	197,000	66名
第62回	150,000	158,000	54名
第63回	150,000	233,000	71名
第65回	200,000	244,000	59名
第66回	200,000	209,000	91名
第71回	200,000	257,000	125名
第78回	200,000	224,000	107名

令和２年度

卒業回	目標額(円)	納入額(円)	納入者
第56回	100,000	151,000	40名
第57回	100,000	122,000	38名
第58回	100,000	106,000	43名
第59回	100,000	108,000	37名
第60回	150,000	164,000	53名
第62回	150,000	155,000	55名
第63回	150,000	314,000	71名

令和３年度

卒業回	目標額(円)	納入額(円)	納入者
第52回	50,000	68,000	18名
第54回	50,000	66,000	20名
第55回	50,000	94,000	24名
第56回	100,000	187,000	44名
第57回	100,000	194,000	48名
第58回	100,000	168,000	48名
第59回	100,000	158,000	41名
第60回	100,000	256,000	70名
第62回	150,000	312,000	81名
第63回	150,000	339,000	80名
第64回	150,000	228,000	35名
第65回	150,000	315,000	84名
第66回	200,000	242,000	77名
第67回	200,000	230,000	69名
第68回	200,000	234,000	70名
第71回	200,000	220,000	67名
第79回	200,000	362,000	120名

関西支部

関西支部の支部総会は九月の予定を、第七波コロナ感染でやむを得ず十二月に延期しましたが、これもコロナ禍の終息の光が見えないので怪しくなってきました。

この三年間は活動が殆どできませんでしたが、常にふるさとへの思いを忘れない様にと支部機関誌を四回発行、その他某雑誌から、安倍川河畔にたたずむ母校の全景写真を見つけ、これを皆さんの手元に送り、静岡市内景観も併せてご覧になり、ふるさとの今昔を懐かしんでいただきました。

一方、高齢者が多いだけにこの三年間で戦中卒業の天尾氏（44回卒）、元支部長の山内氏（55回卒）、静商卒業生の中でただ一人国内最難関の東京大学物理Ⅲに合格した薬学博士の鈴木氏（56回卒）をはじめ、八名の方が支部名簿から消えました。

しかし、女性三名の方が新たに仲間に入られてこれからも楽しみにしています。

関西支部長　富坂誠二（通算56回卒）

▼**連絡先：関西支部**
・支部長　富坂誠二
☎072－699－0256
Eメール：
seitomisaka@maia.eonet.ne.jp

第２号の島田支部会報

島田支部

令和元年の支部の総会以来、コロナ禍の中、現在に至るまで、全ての行事活動を休止しております。そのような状況下ですが令和二年には市内会員四十名より年会費を頂くことができ、第二号の会報も配布することが出来ました。

令和三年は活動が出来ない中、会費無しで情報提供が出来ないかと考え、ライン友達アプリを活用し、まだ十名ですが、本部情報や野球部の試合結果など提供しています。

それでも、本部組織委員会主催の「ゴルフ大会」「女性セミナー」には昨年、今年と島田支部より参加しております。

さらに音楽部定期演奏会にも、かかさず拝聴に数名参加しています。（事務局　原田）

▼**連絡先：島田支部**
・支部長　井上勝彦（通算57回卒）
・事務局　原田慶一（通算71回卒）
島田市扇町四－十一
☎080－8979－6540

第９回女性セミナー開催

ハーバリウムを作ろう！

講師のakikoさん（写真＝中央）

七月十六日（土）午後二時より二十二名が参加して、女性セミナーが同窓会会議室にて開催されました。

今回のテーマは「ハーバリウムを作ってみよう！」です。

講師にakikoさんをお招きし、ご指導していただきました。

作り方はとても簡単。皆さんもご一緒にどうぞ

一、ドライフラワーやプリザーブドフラワーなど瓶の中に入れる材料を用意します。

花材と瓶の中がしっかり乾燥した状態であることが重要です。

瓶に詰める前に花材をテーブルなどの上で仮置きして様子を見ます。ＯＫならば下から順に瓶にいれます。瓶に詰めたあと細かいゴミをピンセットなどで取り除きます。

二、オイルを入れます。花材に直接オイルがかからないように、ボトルの口に沿わせてオイルを注ぎます。

三、花材を整えて、フタを閉めます。漏れの原因になるので、しっかりと閉めて出来上がりです。

楽しみながら作品づくりができ、笑みがこぼれていました。また、仕上がった作品を鑑賞し、「この配色はステキ」「花の置き方が見事」などの感想が聞かれ、熱心に勉強する姿が印象的でした。

楽しんで作った作品を鑑賞

お知らせを同窓会ホームページに載せましょう

同窓会事務局　Eメール：honbu@seisho-dosokai.com

同窓会のホームページは、年間約五〇、〇〇〇件のアクセスがあります。あなたの同期のお知らせを載せてみませんか。もちろん無料です。あなたのお店の情報でも、同級生、先輩後輩のお店の紹介でもＯＫ。お気軽に・・・

▼同窓会事務局
電話054－221－7030
FAX054－221－7031

訃報

橋本喜史氏

同窓会副会長・焼津支部長として長年同窓会発展のためご尽力されました。

昭和二十七年第二十五回全国選抜高校野球大会で五番三塁手として出場され初優勝に貢献された。

硬式野球部後援会顧問としてご活躍なされ、静商硬式野球部室内練習場建設のために大いにその力を発揮されました。

剛志会（第54回卒）

令和四年九月十五日ご逝去。

◎同窓会ホームページをリニューアルしました。掲載料無料の卒業生の企業やお店の紹介コーナーもあります。掲載ご希望の方は本部までご連絡ください。